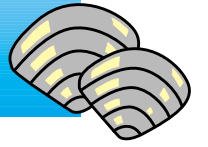




十三湖大和しじみ

4月6日共販開始



入札風景



仙台市中央卸売市場(仙都魚類)での販売風景

「しじみ貝と言えば十三湖」、「十三湖と言えばしじみ貝」。
 すっかりブランド定着した十三漁協におけるしじみ貝が、去る4月6日
 入札分から県漁連共販となりました。鮮魚類は昨年12月から共販が開始
 されておりますので、しじみ貝が加わったことでほぼ全面共販となつた
 こととなります。

十三漁協では、より一層のPRと衛生管理の向上を図るため、スノコ
 (直置きをしない)と1tタンク(夏期における鮮度保持)を購入する
 と共に、PL法対策(産地表示)としてラベルを製作し、全国ブランド
 に磨きをかけています。さらに、7月11日には工藤組合長を先頭に役員、
 女性部他17名が仙台市場において、美味さが増す土用しじみをPRして
 きました。量販店では安価な中国産が多く出回っておりますが、味では
 十三湖産には敵いません。今夜の夕食には是非、十三湖産しじみ貝をご
 賞味下さい。



PL法対策(産地表示)のラベル

平成14年8月20日発行

◆発行◆

青森県漁業協同組合連合会

青森市安方一丁目1番地32号 TEL 017-722-4211(代)

◆印刷◆

不二印刷工業(株) TEL 017-741-5439